

和歌山縣報

第五十八號

大正二年二月二十四日

○縣令

○和歌山縣令第十五號

明治三十三年七月縣令第六十號氷雪營業取締規則施行細則中左ノ通改正ス

大正二年二月二十四日

和歌山縣知事 川村 竹治

第二條 「但卸賣營業者ノ貯藏場ニ關シテハ所轄警察官署ノ認可ヲ受クヘシ」ト加フ

第七條 第一條第二條ノ工事落成シタルトキ其ノ製造、採取營業ニ係ルモノハ知事ニ卸賣營業ニ係ルモノハ所轄警察官署ニ届出檢査ヲ受クヘシ、其ノ檢査ヲ受クルニ非サレハ使用スルコトヲ得ス

第十三條 第二項ニ「但シ卸賣營業者ニ在リテハ所轄警察官署ニ其ノ手續ヲナスヘシ」ト加フ

第十四條 第一項中「卸賣營業者」ノ五字ヲ削リ第二項中請賣營業者ノ上ニ「卸賣營業者」ノ五字ヲ加フ

○訓令

○和歌山縣訓令第六號

郡 役 所

和歌山縣師範學校

市 役 所

町 村 役 場

町 村 學 校 組 合

市 町 村 立 學 校 幼 稚 園

私 立 學 校 幼 稚 園

明治三十四年四月十日和歌山縣訓令甲第二十七號ハ自今之ヲ廢止ス

大正二年二月二十四日

和歌山縣知事

川 村 竹 治

○ 告 示

○和歌山縣告示第六十八號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ和歌山縣產婆名簿ニ登錄ス

大正二年二月廿四日

和歌山縣知事

川 村 竹 治

西牟婁郡潮岬村大字上野二千四百七番地

和歌山縣平民

第七九〇號

中 井

○和歌山縣告示第六十九號

大正二年二月八日東牟婁郡敷屋村大字高山字吹越ト稱スル雜木山林ニ出獵中左記狩獵免狀遺失ノ旨届出タリ

大正二年二月廿四日

和歌山縣知事 川村竹治

記

本收第一〇五號大正元年十二月九日下付

乙種三等狩獵免狀 壹枚

和歌山縣東牟婁郡敷屋村大字高山三百八十一番地平民戸主農

中尾定藏

○和歌山縣告示第七十號

有田郡御靈村役場位置ハ今般大字庄三十三番地ニ變更セリ

大正二年二月二十四日

和歌山縣知事 川村竹治

○通牒照會

○通牒

○勸第二四六八號

大正二年二月二十四日

内務部長

郡市長殿
町村長殿

濠洲ニ輸出スヘキ馬鈴薯ハ其ノ生産地ニ於テ病害ナキコトヲ證明セル書類ヲ添付スルニ非レハ輸入困難ナル件ニ關シテハ明治四十四年二月二十二日ノ官報ニ掲載セラレ居候處今同其ノ筋ヨリ來牒ノ次第有之候付今後濠洲へ輸出スル馬鈴薯ハ左記(一)及(二)ノ手續ニ依リ輸出スヘキ様當業者ニ周知セシメラレ度

記

- (一) 濠太利利ニ輸出スヘキ馬鈴薯ハ馬鈴薯疫病及癌腫病蔓延地ニ生産シタルモノニ非ラスシテ全病發生ノ微ナキモノニ對シ農事試驗場長ノ署名ニテ証明書ノ交付ヲ受クルコト
- (二) 輸送者ハ馬鈴薯ヲ入ル、袋、箱又ハ其ノ他ノ容器ノ外側ニ生産國名及記號ヲ明瞭ニ記載スルコト

(別紙寫)

送第三四〇號

大正元年十二月四日

農商務省農務局長 下岡忠治殿

外務省通商局長 坂田重次郎

本邦産馬鈴薯ノ濠洲輸入ニ關シ証明方ノ件

外國産馬鈴薯ヲ濠洲ニ輸入セントスルニハ生産地官憲ニ於テ其病害ナキコトヲ證明セル書類ヲ提出スルニ非サレハ之ヲ輸入ヲ許可セサル件ニ關シテハ客年一月五日付公第一號在濠洲總領事ノ報告(同年二月二十二日官報掲載)ヲ當時供回覽置候處今般同總領事ヨリ同市輸入業者中本邦産馬鈴

著テ濠洲へ輸入セントスルモ輸出地タル日本ニ於テ濠洲政府ノ規定セルカ如キ輸出馬鈴薯検査官見當サルヲ以テ在神戸外國人貿易會議所 (Kobe Foreign Trade Office) ヨリ發給セル証明書ニテ間ニ合セラレ度旨同國検査官へ願出タル處右ハ日本政府ノ施設機關ニ非サル様信セラル、ヲ以テ之ヲ適法ノ証明書トシテ受理スルコト能ハサル趣ニ付本邦産馬鈴薯ノ輸出ニ際シ當業者ニ於テ本邦官憲ヨリ右証明書ノ發給ヲ受クルコト相叶候間敷ヤニ關シ濠洲輸入馬鈴薯検査法相添當該検査官ヨリ同館へ照會アリタル趣ヲ以テ本邦ニ於ケル諸般ノ手續等モ併テ查報相成度旨稟請ノ次第有之候ニ就テハ右御閱悉ノ上何分ノ義御回報相成度此段申進候也

オーストラリア聯邦總督(他ノ資格ハ略ス)ノ布告(千九百十一年七月二十日)

オーストラリア聯邦總督ハ千九百八年ノ檢疫法ニ基キ其ノ布告ヲ以テ一般ニ若ハ特定ノ場所物件ニ限り又ハ絶對ニ若ハ特別ノ制限ノ下ニ勁植物又ハ其ノ一部ヲオーストラリアニ輸入スルコトヲ禁止シ得ルコトトナレリ茲ニ於テカ千九百十一年三月二十五日ノ官報ニ公布セラレタル布告ハ馬鈴薯ヲオーストラリアニ輸入スルニハ特別ノ條件ヲ具備スルニ非サレハ之ヲ爲スコトヲ得サルコトトナレリ

然ルニ其ノ布告ハ之ヲ改正スルノ必要アリ故ニダッドレー伯總督ウイリアム、ハツプルハ聯邦行政會議ノ議ヲ經テ茲ニ前布告ヲ改正シ左ノ條件ヲ具備スルニ非サレハ他國ヨリノ馬鈴薯ノ輸入ヲ禁止ス

一、生産國ノ行政廳ノ當該官吏ニ於テ馬鈴薯タルコト及其ノ數量ヲ示シ且ツ左記ノ事項ヲ証明シテ年月日ヲ記載シ其ノ署名ニ係ル証明書ヲ添付スヘキコト

イ、証明書交付ノ日ニ於テハ検査ノ結果 *Lyctid Rhodra infestans* (馬鈴薯疫病) 及 *Synchytrium*

cardo'is vicium

ロ、其ノ國ニ於テ生産セラレタルコト

ハ、適當ナル検査ニ依リ最近十二箇月間ハ該病ノ何レニモ侵サレサルモノトシテ認メラレタル地ニ於テ生産セラレタルコト

ニ、生産國ニ於テ清潔ナル新荷造ニセラレタルコト

一、馬鈴薯ヲ入レタル袋、箱其ノ他ノ荷造ハ其ノ外部ニ生産國名及他ト區別スヘキ記號ヲ附スヘキコト

但シ主務大臣ハ檢疫廳ニ於テ該病ニ侵サレサルコトヲ証明シタル馬鈴薯ニ付テハ適當ト認メタル條件ヲ課シテ其ノ輸入ヲ許可スルコトヲ得

○照會

○官署二六一號

大正二年二月二十四日

知事官房

郡市役所

町村役場御中

左記事項統計材料トシテ必要ニ付精密調査ノ上町村役場ハ三月十日迄郡役所へ郡市役所ハ三月限り當廳へ御回答相成度

職業別戸數

大元年十二月三十一日現在

農業	自	職	業	計	者	無職業	數
魚							
工業							
商業							
麻業							

計	副業					計	本業	專業
	蔗業	商業	工業	漁業	農業			

一 本表ノ事實ハ明治四十三年縣訓令第四十六號統計臺帳様式中戸口科第三職業別人口表注意各項ニ準シ調査セラレタシ

一 本表中有職業戸數ト無職業戸數トノ和ハ別途調査ノ大正元年十二月三十一日現在戸數及人口表ノ現住戸數ト符合スルヲ要ス

○ 辞 令

○大正二年二月二十一日

和歌山中學校校長缺員中校長事務取扱ヲ命ス

文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス

（大正二年二月二十二日）

給六級俸

依願免本官

給四級俸

（各通）

給月俸貳拾貳圓

給月俸貳拾壹圓

（各通）

給十級俸

給月俸拾四圓

任和歌山縣有田郡技手

給月俸壹圓

第四工區出張所勤務ヲ命ス

和歌山縣土木工手ヲ命ス

和歌山中學校教諭

西牟婁郡書記

日高郡書記

有田郡書記

有田郡書記

有田郡書記

有田郡書記

有田郡書記

有田郡書記

有田郡書記

土木技手

沼田博雄

松尾隣三

白井藤楠

平木秀雄

辻井輝一

山下圭

林利三郎

上田藤二郎

前田八郎

西野理助

西俊一郎

鷹栖正治郎

豊島喜四太

月俸壹圓ヲ給ス
土木監督ヲ命ス
月俸拾四圓ヲ給ス

豊島喜四太

○彙報

○轉任 和歌山中學校長正七位成富信敬ハ本月十九日群馬縣立則橋中學校長兼教諭ニ轉任セリ

○慈善救濟

○恩賜財團濟生會和歌山市内救療狀況

(第九五回)

救療月日及場所 大正二年二月十九日道場町海善寺

救療當務者 醫師鎌田三郎藥劑師大竹英利看護婦山村小糸

患者數 舊患者男七名 新患者男七名 計男十三名

新患者病名別 結膜炎女一名

○觀象

大正二年自二月十九日至二月廿二日氣象

(和歌山地方測候所觀測)

種目	二月十九日		二月二十一日		二月二十二日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六五綫二	七六一綫〇	七六九綫六	七六六綫六	七六七綫七	七六四綫一
平均氣溫	三度八	八度三	四度七	六度〇	八度一	七度三
最高氣溫	八度六	一〇度九	一〇度四	一〇度五	一三度八	一四度二
最低氣溫	一度〇	冰点下 五度三	〇度八	冰点下 三度四	冰点下 〇度二	冰点下 一度六
最多風向	北西	北西	北西	北	南西	南西
平均風力	二米二	三米九	二米〇	五米〇	三米三	二米八
天氣	晴時曇	曇少雨	晴	晴	晴時曇	晴
降水量	〇綫〇	七綫六				
記事雜象	晝間結霜 前日來ノ降雨朝七 時十分歟	曉間結霜	夜間月暈ヲ映ス	曉間結霜	曉間結霜	曉間月暈ヲ映ス書 簡日當現ス

大正二年二月十三日印刷
大正二年二月十四日發行
每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行

和歌山縣知事官房

和歌山市北休實町六番地
和歌山市北休實町六番地